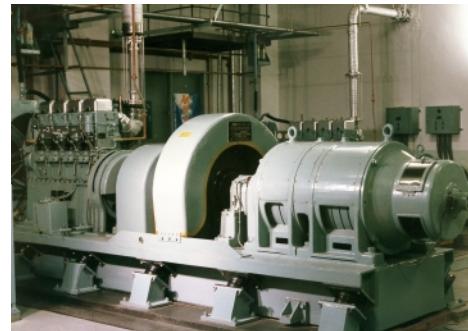


## 3-EG方式

真空管式マイクロ波方式に対応するために交流電力を供給する方式であり 1956年から導入した。無線装置に無停電の交流を供給したのち、無線装置内部で整流が行われる。



## 無停電クレーマ方式(CMG)

定周波・定電圧の電力を供給する方式であり、蓄電池を予備エネルギー源とする無停電給電方式である。1972年に静止形インバータを導入するまで、情報処理装置用電源の標準方式であった。



## MGG方式

交流電源だけでなく直流電源を必要とする真空管式同軸ケーブル方式に対応するために、直流と交流をほぼ同容量供給する方式である。蓄電池を予備エネルギー源としており、無停電の給電が可能である。



## DMA方式

都市内にマイクロ波方式が導入されたことに伴う交流負荷の増加に対応するために、2次電池予備方式で交流電力のみを供給する方式である。MGG方式と同様に、蓄電池を予備エネルギー源としている。

